



大空へ向けて発射されたペットボトル・ロケット

いわて銀河フェスタ2009（国立天文台、市教育委員会など主催）は8月8日、国立天文台水沢VLB1観測所と奥州宇宙遊学館で開かれました。

ことしは、皆既日食が観測されたことや世界天文年ということもあって、市内外から大勢の天文ファンが来場。普段は入ることができない観測施設の見学や、宇宙に関係したさまざまなイベントなどを通じて宇宙の魅力に触れました。ペットボトル・ロケット体験のコーナーでは、子どもたちがロケットの打ち上げに挑戦。ロケットが水しぶきをあげて勢い良く発射されると、子どもたちからは大きな歓声があがっていました。

はるか宇宙へ思いをはせて
いわて銀河フェスタ2009

まちの話題



後輩に夢を与える凱旋公演

衣川中で桂枝太郎・落語上演会



母校で古典落語「つる」を口演する桂枝太郎さん

奥州大使として活躍し、ことし4月に県出身者として初の真打ち昇進を果たした衣川区出身の落語家、桂枝太郎さん（本名：佐々木修市さん）の落語上演会が8月9日、衣川中学校体育館で行われました。真打ち昇進後、衣川での初公演で、同校生徒80人を含む区民ら約200人が凱旋公演を楽しみました。

この上演会は衣川地区振興会（佐藤利男会長）が、先輩の活躍を間近で見ることで、夢を持って努力する大切などを学んで欲しいと企画。枝太郎さんは、古典落語の「つる」を表現力豊かに披露し、会場を笑いで包み込みました。上演に先立ち、枝太郎さんが落語の演じ方などを紹介する落語教室も行われました。上演後、感謝の気持ちを込めた同校吹奏楽部による演奏が贈られると「自分のために演奏をしてくれるのは感慨深い。これからも落語を身近なものにしてほしい」と、涙をぬぐいながらあいさつをしていました。

闘病中の友にエールを贈る

ころもがわ祭りで若者がコンサート



8月23日に行われた奥州ころもがわ祭りで、平成11年度衣川中学校卒業生有志約20人が、ふるさとコンサートと銘打ったイベントを行いました。これは、難病の筋ジストロフィーと闘病している同級生の加藤満さんを勇気付けることと、合わせてまちの活性化への思いを込めて初めて企画されたものです。

青空の下行われたイベントでは、加藤さんが作詞・作曲をした曲「空を越えて」を同級生有志が歌ったほか、地元バンドによるライブや若者ならではのパフォーマンス「ビリーズブートキャンプ」が繰り広げられ、会場は大いに沸いていました。

緑豊かなロケ地で撮影開始

NHK大河ドラマのロケ始まる

来年1月3日から放送されるNHK大河ドラマ「龍馬伝」（主演：福山雅治さん）の市内ロケが8月26日、江刺区藤里字日照田地内で行われました。



「龍馬伝」は、明治維新後に三菱財閥の基礎を築いた岩崎弥太郎の視点で幕末の風雲児坂本龍馬の生涯を描いたドラマ。この日は、同地区伊手川沿いの水田で子役の渡邊甚平君演じる少年期の弥太郎が、俳優の蟹江敬三さん演じる浪人弥太郎の父と一緒に鳥かごを売り歩くシーンの撮影が行なわれました。県内では本市のほか、遠野市でも撮影が進められており、秋にかけて再び区内でロケが行われる予定です。

テレビでおなじみの蟹江さん

川と親しみ自然の良さ体感

北上川大曲の水辺第7回川まつり



笑顔で舟を漕ぐ白山青年会チーム

8月16日、前沢区白山の北上川大曲の水辺広場を会場に、第7回川まつりが開かれました。「大曲の水辺に夢をつくろう会」（岩渕博会長）が中心となって例年開催しているもので、約200人の来場者は恒例の川舟レースや川舟遊覧会、カヌー体験教室などで川と親しみ、ふるさとの自然を肌で感じました。

メインの川舟レースは、1チーム8人で片道150m・往復300mでタイムを競うもので、「大曲カップ」と「ファミリーの部」合計12チームが参加。参加者は舟の扱いに戸惑う場面も見られましたが、声を掛け合いながら、心を一つにしてゴールを目指していました。

伝統の運動会で区民が交流

第55回市胆沢区民運動会

奥州市胆沢区民運動会が8月9日、胆沢陸上競技場で行われました。区内14支部が競うこの大会は、旧胆沢町時代から数え55回目の開催となりました。当日は、大人だけでなく中高生も運営ボランティアに加わるなど、約2,000人が参加し、競技を楽しみました。

一般競技のほか、男女ペアが手をつないでゴールを目指す「翔んでる2人」や、3人1組で巨大バトンを運ぶ「支部の3兄弟」などのユニークな種目が会場を沸かせました。各支部のテントからは、競技で選手が通過するたびに大きな声援が送られ、白熱した展開では応援にも思わず熱が入っている様子でした。



照れながらもペア種目に挑戦する男女